

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小美玉市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業)広域化等					
実施済		(実施類型)		(取組の概要)	(実施(予定)時期)		
		経営統合	施設の共同設置・利用	茨城県が策定した「茨城県水道ビジョン」及び「茨城県水道事業広域連携推進方針」に基づき水道事業の広域連携の実現に向けた取組を茨城県が主体となり進めており、「水道事業に係る広域連携検討・調整会議」において、水道事業の経営統合に関する諸条件及び共同発注等に関する諸条件の検討・調整などを行った結果、県の進める方針に合意した。	令和10年	4月	1日
実施予定	●	施設管理の共同化	管理の一体化				
		(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)			
		2274 百万円(年)		県(県外を含む21市町村)全体の概算効果額が50年間で1,137億円			
検討中		(取組の概要)		(検討状況・課題)			

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小美玉市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業) 広域化等					
実施済		(実施類型)		(取組の概要)	(実施(予定)時期)		
		汚水処理施設の 統廃合					
		処理場廃止あり 処理場廃止なし					
		年 月 日					
実施予定		公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合		
					その他		
		汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)			
検討中	●	(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)			
		百万円(年)					
		(取組の概要)		(検討状況・課題)			
		茨城県生活排水ベストプランに 基づき、人口減少を考慮した未 整備地区の整備手法と、汚水 処理施設の統廃合等の広域 化、共同化を検討している。		茨城県生活排水ベストプランの広域化、共同化の目標に向け、 茨城県湖北流域下水道関連市町村の維持管理の共同化に向 けた勉強会等の検討を行う。			

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小美玉市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業) 広域化等			
実施済		(実施類型)		(取組の概要)	
		汚水処理施設の 統廃合			
		処理場廃止あり 処理場廃止なし			
				(実施(予定)時期)	
				年 月 日	
実施予定		公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合
					その他
		汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)	
検討中	●	(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)	
		百万円(年)			
		(取組の概要)		(検討状況・課題)	
		茨城県生活排水ベストプランに 基づき、人口減少を考慮した未 整備地区の整備手法と、汚水 処理施設の統廃合等の広域 化、共同化を検討している。		茨城県生活排水ベストプランの広域化、共同化の目標に向け、 茨城県湖北流域下水道関連市町村の維持管理の共同化に向 けた勉強会等の検討を行う。	

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小美玉市	下水道事業	特定地域排水処理施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
●							

抜本的な改革の取組状況

取組事項		事業廃止														
実施済		(取組の概要) 市が設置した戸別浄化槽を使用者に譲渡し、事業の廃止を予定している。 (取組の効果額) 41 百万円(年)	(全部と一部の別) <table><thead><tr><th>全部廃止</th><th>一部廃止</th></tr></thead><tbody><tr><td>●</td><td></td></tr></tbody></table> ①診療所化・介護施設化 ②簡易下水道事業の飲料水供給施設化 ③事業目的の完了 ④民営化・民間譲渡による廃止 ⑤広域化による廃止 ● ⑥その他 (取組の効果額内訳) ①人件費 6,154千円 ②維持管理費 27,104千円 ③公課費 7,870千円 合計 41,128千円 (実施(予定)時期) <table><thead><tr><th>令和</th><th></th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>10</td><td>3</td><td>31</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></tbody></table>	全部廃止	一部廃止	●		令和			10	3	31	年	月	日
全部廃止	一部廃止															
●																
令和																
10	3	31														
年	月	日														
実施予定	●															
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)													

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
小美玉市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業) 広域化等			
実施済		(実施類型)		(取組の概要)	
		汚水処理施設の 統廃合			
		処理場廃止あり 処理場廃止なし			
				(実施(予定)時期)	
				年 月 日	
実施予定		公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合
					その他
		汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)	
検討中	●	(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)	
		百万円(年)			
		(取組の概要)		(検討状況・課題)	
		茨城県生活排水ベストプランに 基づき、人口減少を考慮した未 整備地区の整備手法と、汚水 処理施設の統廃合等の広域 化、共同化を検討している。		茨城県生活排水ベストプランの広域化、共同化の目標に向け、 茨城県湖北流域下水道関連市町村の維持管理の共同化に向 けた勉強会等の検討を行う。	